

# 令和5年第4回伊奈町議会（定例会）

## 一般質問一覧表

| 発言順 | 質問議員               | 質問事項                          | 質問要旨                                                                                                                  |
|-----|--------------------|-------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1   | 藤原義春<br><br>一問一答方式 | 1 新しく作る上尾伊奈ごみ広域処理施設について       | 1 令和2年度、3年度、4年度に、現在の老朽化したクリーンセンターの点検費用、修繕費、電気代はいくらだったのか。                                                              |
|     |                    |                               | 2 衛生組合議会で宮城県登米市のクリーンセンターを視察したが、ここでは、700kwの電力を発生させる蒸気タービン発電機でクリーンセンターで使う電力を賄っていたが、新しく作る上尾伊奈ごみ広域処理施設に自家発電の装置を備える予定はあるか。 |
|     |                    | 2 今年の6月2、3日の豪雨について            | 1 越谷市の水害で起きた「内水氾濫」が、6月2、3日の豪雨の時、伊奈町で起きたか。                                                                             |
|     |                    |                               | 2 綾瀬川と原市沼川が治水機能を発揮するとして、どの程度の豪雨が襲うと、伊奈町で床下浸水、床上浸水の被害が出るのか。                                                            |
|     |                    | 3 全国学力調査について                  | 1 報道によると、秋田県や石川県では、過去の問題を解かせるなどの「事前対策」を行った、と判明しているが、このことをどう解釈するか。                                                     |
|     |                    |                               | 2 英語の「話す」分野について、全国で12.4%の正答率で低かったが、伊奈町の見解は。                                                                           |
|     |                    |                               | 3 英語の「話す」分野について、正答率を上げるための、今後の対策は。                                                                                    |
|     |                    |                               | 4 今回の全国学力調査について、伊奈町の現状をどう評価し、今後、どういう対策を立てるのか。                                                                         |
| 2   | 山野智彦<br><br>一問一答方式 | 1 人口減少時代に備えた伊奈町の都市計画を問う       | 1 伊奈町都市計画マスタープラン等の都市計画の更新予定は。                                                                                         |
|     |                    |                               | 2 「コンパクトシティ」という言葉が、少子高齢化・人口減少対策として都市計画マスタープランに出ているが、この内容は。                                                            |
|     |                    |                               | 3 都市計画マスタープラン地域別構想には、北部・中部・南部地域それぞれの課題として「商業施設などの生活利便施設の適正な配置を行う必要がある」とされ、整備方針としても「商業施設の立地を促進、誘導を図る」とある。この推進状況はどうか。   |
|     |                    |                               | 4 現実の少子高齢化・人口減少対策としては、「日常の生活に必要な買物が徒歩でできる」ということが必要ではないか。「コンパクトシティ」の意味もこれではないかと思うがどうか。                                 |
|     |                    |                               | 5 商業施設の誘致や交通手段の拡張を代替・カバーするものとして「移動販売車」がある。現在町には北部・中部・南部それぞれに1社の移動販売車が営業活動を行っているようだが、町としてこの移動販売車の普及・支援を行ってはどうか。        |
|     |                    |                               | 6 残念ながら、人口減少は避けがたい。次期の伊奈町総合振興計画には、人口減少と高齢化の対応をしっかりと盛り込み、その対応策を実行していく必要があると考える。日本一住んでみたいまちを目指す上で、町としての考えは。             |
|     |                    | 2 原市沼川の上の池より北側の地域の治水、道路整備について | 1 この地域の治水と道路の基本的な整備計画と推進状況は。                                                                                          |
|     |                    |                               | 2 新ごみ処理場にも関連する地域であり、新ごみ処理場建設と連動して、治水整備や道路整備を行う必要があると考えるが、これからの予定・計画は。                                                 |
|     |                    |                               |                                                                                                                       |
|     |                    |                               |                                                                                                                       |

|   |                    |                                 |                                                                                                   |
|---|--------------------|---------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 2 | 山野智彦               | 3 防犯情報を共有できる仕組みづくりを             | 1 近年、全国で振込め詐欺、窃盗あるいは窃盗疑いの他、屋根修理等の詐欺的営業、暴力傷害事件などが増加してきている。町内での発生状況や町民からの相談状況はどうか。                  |
|   |                    |                                 | 2 防災情報の発信・共有の仕組みと同じように、防犯情報の発信・共有の仕組みをつくり、町民に周知してもらいたいがどうか。                                       |
| 3 | 大沢淳<br><br>一問一答方式  | 1 子どもを性犯罪から守るために                | 1 放課後等デイサービスで起きたとされる性犯罪や医療事故への町の対応と被害者、保護者支援、再発防止策。                                               |
|   |                    |                                 | 2 日本版DBSに子どもと関わる仕事すべてを対象とするよう国に求めること。また町としても独自の施策を検討すること。                                         |
|   |                    | 2 「聞こえない人」「聞こえる人」、対等平等な情報保障を求めて | 1 手話通訳者派遣等の上尾市との広域化に向けて。<br><br>① 手話通訳派遣、手話講習会開催の進捗状況。<br><br>② 救急搬送時の手話通訳派遣は人命にかかわるため先行して早急に実施を。 |
|   |                    |                                 | 2 伊奈町の聞こえない人が埼玉聴覚障害者福祉会の遠隔手話通訳事業を利用できるように。                                                        |
|   |                    |                                 | 3 式典、イベント等への手話通訳者の配置がすすんだが、この間の配置状況と未配置の課題は。                                                      |
|   |                    |                                 | 4 防災無線の戸別受信機に文字情報は。                                                                               |
|   |                    |                                 | 5 障害者情報アクセス法を活かした施策を。                                                                             |
|   |                    | 3 酷暑から町民を守るために                  | 1 低所得世帯などエアコン購入が困難な世帯を対象とした助成制度を。                                                                 |
|   |                    |                                 | 2 熱中症予防「お休み処」の開設を。                                                                                |
|   |                    | 4 学校給食費の負担軽減に向けて                | 1 県内での給食費無償化の状況は。またそのことをどう受け止めているか。                                                               |
|   |                    |                                 | 2 年間給食費総額と個人の負担額の推移。(10年)                                                                         |
|   |                    |                                 | 3 来年度以降も公費負担で給食費の値上げを抑制すること。                                                                      |
| 4 | 川内雅人<br><br>一問一答方式 | 1 第二の生きがいを提供できる町に               | 1 現在、企業には65歳までの雇用確保措置が求められているが、シニア層の就労状況はどうか。                                                     |
|   |                    |                                 | 2 シルバー人材センターへの委託状況はどうか。ここ数年の推移を伺いたい。                                                              |
|   |                    |                                 | 3 社会福祉協議会への委託はどうか。傾向を伺いたい。                                                                        |
|   |                    |                                 | 4 埼玉県セカンドキャリアセンターの活動内容を伺いたい。                                                                      |
|   |                    | 2 中学校部活動の地域移行について               | 1 令和3年度からモデル校で試験導入されているが、先行市の現状はどうか。                                                              |
|   |                    |                                 | 2 質の高い指導者の確保が必要と考えるが、町としての計画はあるか。                                                                 |
|   |                    | 3 町民スポーツフェスティバルについて             | 1 参加地区数の傾向はいかがか。                                                                                  |
|   |                    |                                 | 2 町内で活動しているスポーツ団体にはどのようなものがあるか。                                                                   |

|   |                    |                                           |                                                                                           |
|---|--------------------|-------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------|
| 5 | 戸張光枝<br><br>一問一答方式 | 1 仮設トイレの課題とトイレトレーラー導入を                    | 1 中学校のトイレ改修工事における仮設トイレに関して稼働状況や課題点は。                                                      |
|   |                    |                                           | 2 来年度の南中学校トイレ改修工事において懸案事項は。                                                               |
|   |                    |                                           | 3 イベント時にかかる仮設トイレ設置等の費用は。                                                                  |
|   |                    |                                           | 4 トイレトレーラーを導入し災害トイレネットワークプロジェクト参加へのお考えは。                                                  |
|   |                    | 2 ICT等活用で不登校の児童生徒に安心して過ごせる心の居場所と学びの機会を    | 1 小・中学校における不登校の実態数は。                                                                      |
|   |                    |                                           | 2 出席日数不足による児童・生徒への不利益は。                                                                   |
|   |                    |                                           | 3 不登校児童・生徒を出席扱いにするための現況での取り組みと課題は。                                                        |
|   |                    |                                           | 4 先進地の取り組みに対しご見解を。                                                                        |
|   |                    | 3 日常生活用具補助対象品拡充で負担軽減を                     | 1 支給条件は在宅に限るとあるが、この定めは町独自のものか。                                                            |
|   |                    |                                           | 2 日常生活用具補助対象品の中で電池交換など自己負担となっているものは。                                                      |
|   |                    |                                           | 3 人工内耳用電池や、体外器買換え時等の助成の考えは。                                                               |
|   |                    | 4 保護者や保育士の負担を大幅軽減すべく手ぶら登園実施を              | 1 おむつや布団のサブスクリプション導入で負担軽減のお考えは。                                                           |
| 6 | 仲島雄大<br><br>一問一答方式 | 1 高齢化社会と切り離すことのできない認知症とその介護実態と施策等について     | 1 町において介護認定を受けた方の中で主たる要因が認知症となっている場合の実態について。                                              |
|   |                    |                                           | 2 認知症になっても、住み慣れた地域や家で安心して暮らせるまちにするために正しい理解や取組を広げることに対する考えについて。また、その中で重要と考える部分は何か。         |
|   |                    |                                           | 3 認知症の初期対応の重要性について。                                                                       |
|   |                    |                                           | 4 2023年6月14日に制定された認知症基本法ではどの様な部分を町として重要視するか。                                              |
|   |                    |                                           | 5 町が取り組んでいる認知症の家族に対する支援の中で「紙おむつの支給」及び「認知症介護家族の集い」について。                                    |
|   |                    |                                           | 6 町におけるレスパイトケアの現状について。                                                                    |
|   |                    |                                           | 7 アウトカム評価(指標)をどの様に取り入れていくか。                                                               |
|   |                    | 2 伊奈町人権施策推進指針におけるこども基本法と子どもの権利条約の位置づけについて | 1 子供たちが抱えている課題や問題点はどの様な事があるか。                                                             |
|   |                    |                                           | 2 こども基本法及び子どもの権利条約を踏まえ、これらを伊奈町人権施策推進指針にどの様に反映させるべきか、また、権利条約を明確にする「伊奈町子ども権利条例」の制定等の意向について。 |
|   |                    |                                           | 3 社会問題となっている子供たちを取り巻く「負の連鎖」をどの様に捉えているか。                                                   |
|   |                    |                                           | 4 令和3年6月定例会において、五味議員が「い～な人権尊重のまち」の活用提案をしているが、その実施状況等の説明を。                                 |

|   |                     |                                |                                           |
|---|---------------------|--------------------------------|-------------------------------------------|
| 7 | 木俣美千代<br>一問一答<br>方式 | 1 乳幼児健診の項目拡充で早期発見を             | 1 幼児の弱視早期発見のために取り組んでいることは。                |
|   |                     |                                | 2 3歳児の視力検査において屈折検査を導入すべきでは。               |
|   |                     |                                | 3 5歳児検診を実施する考えは。                          |
|   |                     | 2 若い世代の健康を守る                   | 1 子宮がん検診の受診率は。                            |
|   |                     |                                | 2 積極的勧奨以降の接種状況は。                          |
|   |                     |                                | 3 国ではキャッチアップ接種対象者の公費接種期限を決めているがその後の町の支援は。 |
|   |                     |                                | 4 男性へのHPVワクチンの助成は。                        |
|   |                     | 3 带状疱疹の予防について                  | 1 带状疱疹ワクチンの接種率は。                          |
|   |                     |                                | 2 接種対象者を若い人まで拡充する考えは。                     |
|   |                     |                                | 3 带状疱疹ワクチンの定期接種化への見解は。                    |
|   |                     | 4 野良猫を地域猫に                     | 1 地域猫活動理解のため町主催のイベントブースにおいて周知のための展示は可能か。  |
|   |                     |                                | 2 広報いなやSNS等、地域猫活動理解のための周知は。               |
|   |                     |                                | 3 先進自治体で行っている補助制度に関して見解を。                 |
|   |                     |                                | 4 高齢者の方が病等により飼い猫の世話ができなくなった場合の支援と対策は。     |
|   |                     |                                | 5 野良猫、地域猫、保護猫の町の現状と課題は。                   |
| 8 | 栗原恵子<br>一問一答<br>方式  | 1 第33回ばら制定都市会議（ばらサミット）in伊奈について | 1 ばら制定都市会議の伊奈宣言はどのような内容にするのか。             |
|   |                     |                                | 2 ばら制定都市会議加盟自治体はどのくらいあるのか。                |
|   |                     |                                | 3 伊奈町の「ばら」についての取り組み内容をどのように紹介するのか。        |
|   |                     |                                | 4 各自治体の取り組み紹介の予定はあるのか。                    |
|   |                     |                                | 5 ばらサミットの植樹はどのように行うのか。                    |
|   |                     | 2 上尾伊奈ごみ広域処理施設について             | 1 ごみ発電を含む再生可能エネルギーを導入する調査の進捗状況は。          |
|   |                     |                                | 2 電力の地産地消の検討は。                            |
|   |                     |                                | 3 焼却炉には色々な方式があるが、採用する方式と、その特徴は。           |
|   |                     |                                | 4 人工知能（AI）で燃焼を安定させる最新技術の導入の検討は。           |
|   |                     |                                | 5 緑のリサイクルとして枝・草・葉を原料とした堆肥の生産をすることはどうか。    |
|   |                     |                                | 6 環境教育を充実するために見学者に配慮した工場見学レーンを設けたらどうか。    |

|    |                    |                            |                                                                       |
|----|--------------------|----------------------------|-----------------------------------------------------------------------|
| 9  | 大野興一<br><br>一問一答方式 | 1 南小学校、南中学校の体育館等の大規模改修の計画は | 1 南小学校、南中学校とも体育館（屋内運動場）の施設の劣化が著しい。雨漏り等も修繕されない状態である。大規模改修の計画は。         |
|    |                    |                            | 2 地球は温暖化を超えて、沸騰化の時代だといわれている。体育館の活用が増加すると思われる。改修してエアコンを入れるべきだと思うが。     |
|    |                    |                            | 3 南中学校は地盤の悪いところに校舎ができています。中庭等に陥没したところがある。修繕計画は。                       |
|    |                    | 2 南部地域の水害の抜本的な対策は          | 1 過去4年間南部地域で水害があった所はどこか。                                              |
|    |                    |                            | 2 水害があった所で改善された所はどこか。                                                 |
|    |                    |                            | 3 原市沼川と綾瀬川が満水になって内水氾濫が起こっているといわれているが、対策はどのように取られているのか。                |
|    |                    |                            | 4 大排水路の役割が薄れているようだが改善して活用してはどうか。                                      |
|    |                    |                            | 5 抜本的な改善策はないのか。                                                       |
|    |                    | 3 行政区と自治会の役割について           | 1 区長、区長代理の役割は。                                                        |
|    |                    |                            | 2 班長の役割は。                                                             |
|    |                    |                            | 3 自治会が区の役割も兼ねている所もあるが、区別はどうするのか。                                      |
|    |                    |                            | 4 区費、自治会費を集めているが、区費はとるべきものなのか。                                        |
| 10 | 武藤倫雄<br><br>一問一答方式 | 1 サラリーマンへの施策について           | 1 サラリーマン・被用者へも価格高騰等の支援を行うべきときではないか。                                   |
|    |                    |                            | 2 健康づくりや暮らしの環境、通勤時間帯の交通状況など働く人たちのQOL向上のための町の施策はどうか。                   |
|    |                    | 2 町民に愛される伊奈忠次公とするために       | 1 人物像の研究状況とこれまでの成果はどうか。                                               |
|    |                    |                            | 2 今後の取組みはどうか。                                                         |
| 11 | 富井篤弥<br><br>一問一答方式 | 1 町の地震災害対策と防災について          | 1 綾瀬川断層、関東平野北西縁断層帯についての町民の皆様への周知状況を伺う。                                |
|    |                    |                            | 2 町内を走る綾瀬川断層の位置や内容について、伊奈町防災マップに反映していない理由は。                           |
|    |                    |                            | 3 避難所兼避難場所である小針中学校の敷地内には、断層が走っている可能性があるが、町ではこの事実を確認されたか。また、実際に調査されたか。 |
|    |                    |                            | 4 町では、福島県南会津町と今年5月に災害時における相互応援に関する協定を締結されたが、その具体的な災害時の支援や応援の内容を伺う。    |

|    |                |                                  |                                                                                                                                                                                                                     |
|----|----------------|----------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 11 | 富井篤弥           | 2 働きやすいまちを実現するために、町ができる支援や施策について | 1 町では、町内の事業所等で発生した労働問題について把握しているか。                                                                                                                                                                                  |
|    |                |                                  | 2 伊奈町人権施策推進指針における、町内事業所に対する人権啓発活動の推進や人権に関する研修機会の提供について、実施を検討している施策や取り組みを伺う。                                                                                                                                         |
|    |                |                                  | 3 町で、労働相談ができる機会を設けるといった検討はなされているか。                                                                                                                                                                                  |
| 12 | 上野尚徳<br>一問一答方式 | 1 さまざまな災害に対応できる準備、体制強化はすすんでいるか   | 1 町が想定し、備えている災害は。                                                                                                                                                                                                   |
|    |                |                                  | 2 災害内容に応じて、課を横断し効果的、効率的な人員配置、組織・体制づくりは。                                                                                                                                                                             |
|    |                |                                  | 3 医療機関などとの連携スキームのシミュレーションは。                                                                                                                                                                                         |
|    |                |                                  | 4 今後の課題は。                                                                                                                                                                                                           |
|    |                | 2 上尾伊奈ごみ広域処理施設建設への準備は順調か         | 1 令和15年度の開業に向け、事業整備スケジュールは変更なく進められる予定か。                                                                                                                                                                             |
|    |                |                                  | 2 建設予定地の確定のために必要となる都市計画道路上尾伊奈線の位置は決定したのか。                                                                                                                                                                           |
|    |                |                                  | 3 都市計画道路上尾伊奈線の設計、地権者合意などの進捗状況、今後の流れは。                                                                                                                                                                               |
|    |                |                                  | 4 都市計画道路上尾伊奈線の建設に関する費用の想定及び財源の確保は。                                                                                                                                                                                  |
|    |                |                                  | 5 ごみ処理施設建設候補地の地権者・地元に対する合意の取得状況は。                                                                                                                                                                                   |
|    |                |                                  | 6 自然環境の保全に関する検討の進捗状況、今後の流れは。                                                                                                                                                                                        |
|    |                |                                  | 7 環境負荷の軽減、人体への配慮などのためのごみ処理・リサイクルに関する新技術の検討状況は。                                                                                                                                                                      |
|    |                |                                  | 8 上尾伊奈ごみ広域処理施設の建設費の想定額と負担増の予測額は。                                                                                                                                                                                    |
|    |                |                                  | 9 地元還元施設建設の計画の進捗状況は。                                                                                                                                                                                                |
|    |                |                                  | 10 現段階における懸念事項は。                                                                                                                                                                                                    |
| 13 | 五味雅美<br>一問一答方式 | 1 マイナ保険証の町内での状況は                 | 1 マイナ保険証の対応について。<br><br>① 町内の医療機関、薬局、高齢者施設等でのマイナ保険証への対応状況はどう進んでいるのか。<br><br>② マイナンバーカードやマイナ保険証は更新があるが、そのために経済的なものも含めどのような負担が生じるのか。<br><br>③ 町国民健康保険との紐付けの作業の進捗状況はどうか。<br><br>④ トラブルの発生状況はどうか。<br><br>⑤ 自主返納は起きているか。 |
|    |                |                                  |                                                                                                                                                                                                                     |

|    |                |                                                   |                                                                                                                                                    |
|----|----------------|---------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 13 | 五味雅美           | 1 マイナ保険証の町内での状況は                                  | 2 現行の健康保険証の廃止について。<br><br>① 資格確認書の発行など、どのような負担が生じるのか。<br><br>② 健康保険の被保険者でありながら無保険者とみなされる期間が生じるが、どうするのか。<br><br>③ 障害者の中にはマイナ保険証の作成が難しい人もいるが、どうするのか。 |
|    |                |                                                   | 3 以上の他にも様々な懸念があると言われているが、どの様に受け止めているか。                                                                                                             |
|    |                | 2 生活道路の抜け道対策を                                     | 1 生活道路の抜け道利用で、対策を求められ、対応した件数は。どのような対応を行なったのか。                                                                                                      |
|    |                |                                                   | 2 道路の構造は交通量等によって違うが、抜け道となれば耐えられないのではないか。必要な標識を付けるなどの対応をするべきではないか。                                                                                  |
|    |                | 3 調整池の合理的な管理を                                     | 1 調整池は、普段の状況は場所により様々で、場所によっては草刈りが無駄ではないかなどの声もある。必要な時にその役割を果たせることを前提に、合理的・効率的な維持・管理を検討するべきではないか。                                                    |
|    |                |                                                   |                                                                                                                                                    |
| 14 | 青木久男<br>一問一答方式 | 1 難病当事者への福祉向上を願って                                 | 1 難病をどうとらえているか。                                                                                                                                    |
|    |                |                                                   | 2 町内の難病者の状況は。                                                                                                                                      |
|    |                |                                                   | 3 難病当事者への支援の現状は。                                                                                                                                   |
|    |                |                                                   | 4 難病当事者の抱える課題と対策は何か。                                                                                                                               |
|    |                | 2 過去の一般質問から、その後の検討状況（1. 公共施設相互利用、2. 学校給食費公会計化）を伺う | 1 近隣市との公共施設（文化・スポーツ・福祉）相互利用の拡大。                                                                                                                    |
|    |                |                                                   | 2 現在、私会計で実施されている学校給食費の公会計化。                                                                                                                        |